



ヘルスリサーチ研究に関する 第17回助成案件公募のご案内

研究対象 保健医療・福祉分野の政策、あるいはこれらサービスの開発・応用・評価に資するヘルスリサーチ領域の研究

応募規定

- 1. 国際共同研究助成**【国際的観点から実施する共同研究】
期間1年間 1テーマ当たり 500万円以内…………… **6** 件程度
共同研究者：海外研究者を1名以上含めること
- 2. 若手研究者育成助成—国内共同研究**【若手研究者による国内での共同研究】
期間1年間 1テーマ当たり 200万円以内……(年齢制限:平成20年4月1日現在40歳以下) **15** 件程度
共同研究者：同一教室内の研究者は対象としない

応募期間 平成20年4月初旬～平成20年7月10日(木) (当日消印有効)

助成決定 平成20年9月下旬

応募方法 応募要綱・申請書サンプルをご希望の方は、本財団のインターネットホームページからダウンロードをお願いします。申請書はホームページ上の入力フォームからのみ作成可能です。作成した申請書をプリントアウト後、署名・捺印し必要書類と共に本財団までご郵送ください。

ヘルスリサーチとは……

一人ひとりのクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上を目的として、自然科学(医学、薬学、健康科学等)や社会科学(法学、経済学、社会学等)の成果を基に、全ての人が最高の医療を享受できるための仕組みを研究する学問です。本財団は国際的視点からのヘルスリサーチの研究を助成します。

制度・政策に関する研究

▼ 例えば
医療・介護サービスの質の確保に関する制度の研究
法・生命倫理と医療サービスの研究
医療保険制度・介護保険制度の研究
薬価・薬事制度の研究
人口減少社会における医療福祉の研究 など

医療経済に関する研究

▼ 例えば
Pharmaco Economicsの研究
医療における費用対効果の研究
医療における技術革新の経済評価の研究
医療経営に関する研究 など

保健医療サービスに関する研究

▼ 例えば
患者・家族の精神的ケアの研究
保健医療サービスにおけるヘルスプロモーション等の研究
在宅医療を含む医療施設の機能評価の研究
情報化社会の保健医療に及ぼす影響の研究
患者の受診行動とヘルスコミュニケーションの研究
保健医療における危機管理の研究 など

ヘルスリサーチ

保健医療の評価に関する研究

▼ 例えば
医療の質とEBMの適用の研究
文化・制度の違いによる疾患治療の相違の国際比較研究
保健医療のOutcomeの研究
医療福祉経営における品質管理手法の研究 など

保健医療資源の開発に関する研究

▼ 例えば
医学教育を含むヘルスマンパワーの研究
ゲノム開発等のイノベーションと新薬開発コストに関する諸問題の研究
新薬開発のグローバル化と薬事政策に関する国際比較研究
医療と知的財産権に関する研究 など

詳細は財団ホームページをご覧ください ▶ URL: <http://www.pfizer-zaidan.jp>

お問い合わせ連絡先

財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル 電話 03-5309-6712 FAX 03-5309-9882

E-mail: hr.zaidan@pfizer.com URL: <http://www.pfizer-zaidan.jp>